



令和6年 通巻139号

新年のあいさつ

新年あけましておめでとうございます。皆様お揃いで新年を迎えられました事お慶び申し上げます。コロナも第五類に移行となり人々の交流も多く見受けられる様になりました。大石ふるさとづくり協議会には深いご理解とご協力をいただき各部会の計画も支障なく出来ました事を嬉しく思います。本年も変わらないご支援を賜ります様お願い申し上げます。今年初めに能登半島を中心とした大地震に見舞われました。被災された方々が1日も早く普段の生活に戻る事をお祈りいたします。

大石ふるさとづくり協議会
会長 大橋 博之



編集委員会のあいさつ

新年あけましておめでとうございます。この度の能登半島地震で被災された方にはお見舞い申し上げます。本地域でも昭和55年クリスマスブに豪雪に見舞われました。見える範囲の山の木々が折れ、自然の力は人間が想像しがたい力を発揮するのだと改めて認識させられました。自然には逆らうことなく共存していく事が大事です。今年もよろしく願い申し上げます。

編集委員一同

大石の新成人(20歳)

菅野美夏さん(共栄)

たくさんの人に支えられてここまで成長できました。これからも社会人として明るく元気に頑張ります。



大石の新成人(20歳)

齋藤朱莉さん(稻荷内)

今まで支えてきてくださった方々に感謝の気持ちを忘れずに社会人として更に成長していきたいです。



大石の新成人(20歳)

齋藤萌々果さん(稻荷内)

何事にも謙虚な姿勢で学び、大人の自覚と感謝の気持ちを胸に頑張っていきます！



大石の新成人(20歳)

菅野えりなさん(阿久津)

大人としての自覚を持って生活していきたいです。



年末の防犯診断

12月17日午後6時から防犯協会霊山支部地区内の「年末の一斉防犯診断」を実施しました。大石、中川、泉原の3地区を対象に各家庭の事件事故防止を目的に、霊山地区交流館で出動式を行い、石戸駐在所の挨拶の後、巡回を行い、併せて消防団による地域広報も行いました。冬場は空気が乾燥し火事が起きやすい季節です。火の元にも十分注意をお願いいたします。



三ノ輪部落太子講

12月10日三ノ輪部落で太子講を行い、昔ながらの伝統を守り千本杵で餅をつき和気藹々と部落の絆を深めました。高橋裕子



靈山寺護摩供養

1月15日(月)、午前10時から靈山寺山王大権現様において、1年の招福と健康を祈念する護摩祈祷が厳修されました。役員の方々が参集し、御加持されました護摩札を頂き散会となりました。



大善寺年始会

1月7日 年始会が総代・世話人により行われました。今年もお斎は行わず、寺報とカレンダーを配布して散会となりました。



靈山神社元始祭

1月5日神社関係者が出席し元始祭が行われました。元始祭は宮中祭祀の一つで、皇位の元始を祝ぐ儀式で、皇室縁の靈山神社では毎年この日に斎行されています。

大石ふるさとづくり協議会

新年あけましておめでとうございます。また、当協議会の運営に対しましてご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。今年は新年早々から能登半島地震や羽田空港での飛行機衝突事故など大きな災害や事故が発生し、おだやかな正月気分が吹っ飛んでしまいました。特に能登半島の地震は13年前の東日本大震災を思い出す大災害となりました。幸いなことに福島県には大きな影響はありませんでしたが、災害はいつ起きるかわかりません。災害が起きた時に落ち着いて行動できるように常日頃から備えておくことが大事です。今月28日に下大石自主防災会と合同の防災訓練を行いますので、多くの皆さんに参加いただき、万一の際に対応できる知識を身につけてください。



浜田和彦集落支援員たち

皆さん、「チームさすけネット りょうぜん」ってご存じでしょうか？これは、大石の地域づくりをお手伝いしたいという思いで、昨年7月、NPO 法人りょうぜん里山がっこうを事務局とした有志メンバーで設立した協議会の名称です。農水省の助成事業「農村RMO」に福島県初のモデル地区として認可を得、現在、農用地保全、地域資源活用、生活支援をテーマに地域のビジョンづくりや実証を行っています。アプローチは違えど大石を良くしたいという思いは「大石ふるさとづくり協議会」と同じ。1月13日に、ふるさとづくり協議会役員の皆様と連携の可能性について情報交換させて頂きました。近々住民の皆様とも率直な意見交換ができたと思っていますので宜しくお願いします。



高橋 唯夫さん(三ノ輪)



伊達市社会功労者表彰

防犯協会役員として、防犯活動、地域の安全に貢献した功績により受賞しました。地域の皆様、部会役員の方々に感謝申し上げます。地区の安全・安心活動に努めてまいります。

大石 掲 示 板

今後の予定◆

- 1月28日 防災訓練 (FTVの齋藤氏講演)
- 2月14日 食のチャレンジ コーヒーの淹れ方
- 2月25日 フロアーカーリング大会
- 3月8日 食のチャレンジ 筆甫地区研修
- 3月10日 初午

発行 大石ふるさとづくり協議会

【大石便り編集委員会】

～記事、取材、情報はこちらまで～

大橋庄信、村松初、大石精、須田純一
大橋敏博、大橋渉子(交流館)

靈山地区交流館○電話：024-587-1311(大橋)

○メール：hasime.muramatu@gmail.com(村松)



令和6年 通巻140号

食のチャレンジ講座2回目

1月20日霊山地区交流館で、懐かしい手打ちうどんつくり挑戦しました。昔はどこの家でも小麦を作り、当たり前食卓にあったものが今は見られなくなりました。今回は男性の参加もあり、次はぜひあなたも挑戦してみてください。(レシピについては霊山地区交流館まで)



食のチャレンジ講座3回目

2月14日、亜久里(あぐり)珈琲店主を講師に『コーヒーの淹れ方』について学びました。豆のうまみと香りを十分に引き出すためには、粉の量、抽出量やお湯の温度、注ぎ方など細やかな技術が必要との事でした。

次回は筆甫研修です



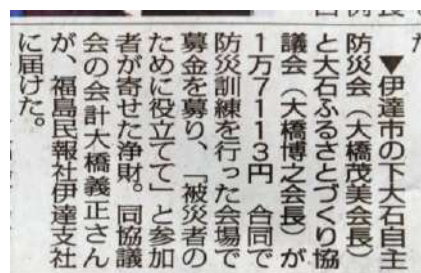
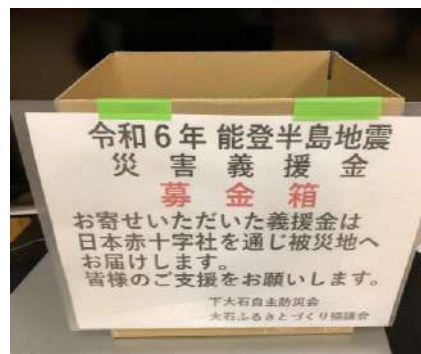
下大石自主防災会

1月28日開催の防災訓練に多数の参加をいただきありがとうございました。当日は福島テレビのお天気キャスターでお馴染みの斎藤恭紀さんの貴重なお話しや消防署員による心肺蘇生法など、災害がおきた時の対処方法を学ぶことができました。この訓練が円滑に開催できたのは大石ふるさとづくり協議会をはじめ交通安全協会など関係者の皆様のご協力の賜であり、改めて感謝申し上げます。



【募金御礼と報告】

1月28日開催の防災訓練会場で能登半島地震被災者への募金をお願いしましたところ、急な依頼にも拘わらず多数のご協力をいただきありがとうございました。募金総額は17,113円となり、2月6日に福島民報社伊達支社へ届け、民報教育福祉事業団を通じ義援金として被災地に送られたことをご報告いたします。(2/7付け福島民報新聞に記事が掲載されました)



日枝神社 新年会お茶会

1月14日に新年会を兼ねたお茶会を開催しました。今回は有志の方にお茶を点ていただき、新年らしい素敵なひとときをすごしました。次回は4月にお花見会を開催予定です。



齋藤喜芳さん宅のヤギの赤ちゃん

広畑部落の齋藤喜芳さんが飼っているヤギにこのたび2頭の赤ちゃんが生まれ8頭になりました。生まれて間もないにもかかわらず、岩の上に上り元気にじゃれ合って遊んでいます。親ヤギも雪に負けず元気にしています。



大石ふるさとづくり協議会

今回、下大石自主防災会と合同で開催した防災訓練では福島テレビのお天気キャスターとしてお馴染みの齋藤さんをお迎えし、貴重なお話を聞くことができました。齋藤さんは防災士の資格も持っており、お話しの中には「宮脇」や「霊山寺」など身近な地名が登場し、地区の危険箇所を具体的に指摘されました。大石地区は全般的に危険箇所が少なく比較的 안전한場所であるということも話されており、ここに住む者としては一安心というところです。しかし、自然災害は東日本大震災や今年初めの能登半島地震のように前ぶれもなく起き、人知を超えた被害をもたらします。有事の際、大切な命を守るためにも第一に自分で自分を守る「自助」そしてお互いが助け合う「共助」を心がけておきましょう。



浜田和彦集落支援員便り

前回のお知らせの通り、大石の住民の皆様を対象に「大石の未来を語ろう会」という意見交換会の場を大石ふるさとづくり協議会の了解のもと開催させて頂きました。第1回目(2/4)は地域の課題と地域の魅力を掘り起こし、今後どのように向き合っていけば良いかを考えるワークショップを開催。急な報知にも関わらず当日は30名近くの方々に集まって頂き、大石の現状と未来について関心ある意見交換ができたと思います(進行役は全国で地域再生の実績のあるウィルビー様)。今後第2回17日、第3回25日のワークショップを通じ、住民の共通目標となる大石地区の将来ビジョンをつくりあげていければと思いますので、引き続きご支援ご協力のほど宜しくお願いします。



大石 掲 示 板

高野 伸一さん (田代)



第5代目 伊達な宣伝部長

引き続き、第5代伊達市宣伝部長に任命されました。趣味のボルダリングやマウンテンバイクを通して大石の山の魅力を伝えたいです。

今後の予定◆

- 2月25日 フロアーカーリング大会
- 3月8日 食のチャレンジ 筆甫地区研修
- 3月10日 初午
- 4月10日 大石楽生会総会

発行 大石ふるさとづくり協議会

【大石便り編集委員会】

～記事、取材、情報はこちらまで～

大橋庄信、村松初、大石精、須田純一
大橋敏博、大橋渉子(交流館)

霊山地区交流館○電話：024-587-1311(大橋)

○メール：hasime.muramatu@gmail.com(村松)



令和6年 通巻141号

食のチャレンジ講座4回目

3月8日の食のチャレンジ講座の視察研修で20名の参加者により丸森町筆甫地区振興連絡協議会を訪れました。郷土料理で交流する試食会事業や特産品の「へそ大根」の商品化までの取り組み状況などの説明を受けた後、加工施設等の視察を行いました。



霊山神社天長節祭

2月23日は天皇誕生日でした。霊山神社では神社役員参列のもと天長節祭（てんちようせつさい）を行い、天皇陛下の誕生日を祝うとともに国家安寧を祈念いたしました。



初午行事

消防団員が各家庭を回り、無事故無火災を呼びかけました皆さん、火の用心よろしくお願いします。



初午・稲荷神社祭礼

3月10日(日)、出広部落にあります初午様への祈禱が霊山寺住職により行われました。その後、出広部落と倉波部落の方達と、消防団の方々も参加し直会が行われました。



第4回カーリング大会

寒さが厳しい中23名の方々が参加し、6チームに分れ競いました。的球を狙っても真っ直ぐ進まず、悪戦苦闘しながらも楽しい時間を過ごしました。



神宮と日吉大社正式参拝

3/8~3/10の日程で日枝神社羽山神社氏子参宮団「神宮内宮御垣内参拝と日吉大社正式参拝」を行いました。初めての神宮、日吉大社参拝の方もおり、神域の神聖な空気に触れ感激されておりました。せんぐう館で神宮の歴史に触れ、おはらい町を散策し京都観光も楽しみました。雪の中の出発とはなりましたがバスの中も賑やかに、直会で懇親を深め、おかげさまで無事に霊山に帰ってまいりました



合同会議開催

3月12日ふるさとづくり協議会の合同会議を開催し、各専門部会ごとに新年度の事業計画を話し合いました。4月に開催する総会で承認いただき各行事を進めてまいります。



生き生きクラブ 2月落語聞く会

落語で学ぼう悪質商法！！

伊達市消費生活センターから
酒飲亭いさん様を迎えし新しい詐欺の傾向を学びました。



生き生きクラブ 修了式

修了式は管理栄養士さんをお迎えし「日々の食事で心がけたい大事なことを学び、いつもの食事をバランス良くするコツを教えてくださいました。次年度は6月開始の予定です。生き生きクラブでは一緒に活動する新規メンバーを募集しますので、交流館まで気軽にお問合せ下さい(*^_^*)v



大石ふるさとづくり協議会

3月も残り少なくなり、間もなく新しい年度が始まります。令和5年度では「食のチャレンジ講座」など新たな行事を開催し、多くの皆さんに楽しんでいただくことができました。令和6年度は新型コロナウイルスやインフルエンザに注意しながらこれらの行事を継続するとともに、今大石地区が抱えている人口減少・少子高齢化の進行による様々な問題への対応も考えていかなければなりません。2月現在の大石地区の高齢化率（居住人口に占める65歳以上の人数）は54%で、半分以上が高齢者という現状です。元気な高齢者も大勢いますが、足腰が弱り外出もままならない方もいます。そのような方へ少しでも手助けができれば…という考えのもと、新年度から「大石地区農村RMO推進協議会」と協力しながらどのような取組ができるか実証実験を行う予定です。その際は皆様のお力が必要となりますので、ご協力をお願いいたします。

浜田和彦集落支援員便り

前回から引き続き、大石の住民の皆様を対象に「大石の未来を語ろう会」という意見交換会の第2回を2/17に、第3回を2/25に霊山地区交流館で開催しました。第1回目(2/4)であがった地域の課題を地域の魅力と組み合わせ、どう未来に繋げていくかというワークショップを行いました。限られた時間でしたが、大石地区の将来ビジョンに関しさまざまな議論ができたのではないかと思います。ご多忙な時期にも関わらず各回30名前後の住民の皆様にご参加頂きありがとうございました。大石の未来について住民の皆様が自分事として協働で作り上げる意識を少しでも持って頂けたら幸いです。今後は今回の意見交換会の成果をもとに大石の将来ビジョンを策定して行きたいと思っています。引き続きご支援の程宜しくお願いします。



大石 掲 示 板

第4回カーリング大会優勝者



大橋義正・八巻フク・大石精各氏

当日結成されたチームでしたが、三人の力がま
とまり優勝することが出来ました。次回の大会も頑
張ります。ありがとうございました。

今後の予定◆

- 4月10日 大石楽生会総会
- 4月12日 日枝神社 お茶会
- 4月15～17日 霊山寺本山参り
- 4月19日 大石ふるさとづくり協議会総会

発行 大石ふるさとづくり協議会

【大石便り編集委員会】

～記事、取材、情報はこちらまで～

大橋庄信、村松初、大石精、須田純一
大橋敏博、大橋涉子（交流館）

霊山地区交流館○電話：024-587-1311（大橋）

○メール：hasime.muramatu@gmail.com（村松）



霊山寺だんごまき（涅槃会）

4月の第一日曜日に、霊山寺の年中行事の1つである涅槃会（旧暦2月15日の直近通称団子まき）が行われました。当日は午前9時に檀信徒の方々が集合し、男性は境内清掃、女性陣は米粉で団子を作り、お釈迦様の涅槃図が飾られた祭壇に供えました。住職の報恩供養の後、総代の方々により参列者に団子がまかれました。



下大石ふれあいサロン

12年間楽しく活動してきましたが、今回で一区切りとなりました。皆さんありがとうございました。役員一同



老人クラブ大石楽生会総会

4月10日楽生会は午前11時より霊山神社で安全祈願祭を行い、午後からは南方部会館に於いて総会を行いました。総会では会員減少が進んでいることから**新規会員募集**が急務であるとの意見が出され、**60歳**以上の方々に加入を呼びかけることにしました。



春の交通安全運動

4月6日～15日まで新入学児童・園児の交通事故防止運動が実施され、霊山分会では8日に鳥居広道交叉点で早朝街頭活動を行いました。



日枝神社お花見お茶会

4月12日にお茶会を行いました。お茶会には氏子さんのお宅の畑で摘んだヨモギを使い当日朝に臼と杵でついたよもぎ餅をいただきました。春の暖かな一日、桜満開の中で楽しいお茶会となりました。



南方部防災訓練

令和6年3月17日午前10時より、南方部会館に於いて大石南方部自主防災会主催の防災訓練・避難訓練が伊達地方消防組合東分署職員の方々にご指導頂き行われました。初期消火訓練（消火器の取り扱い）、避難誘導（火災時のけむり体験）、心肺蘇生法・AEDについて実際に体験しながら訓練しました。当日は天気にも恵まれ南方部の方々45名が参加し、特に心肺蘇生法・AEDについては質問が多数あり、皆さん真剣に訓練に参加されておりました。



霊山神社風除け撤去

4月6日、神社総代により「寒風除け」として昨年11月から設置していたコンパネの撤去を行いました。4月29日の「昭和の日」には「春季例大祭」を行いますので皆様お誘い合わせの上おいで下さい。



生き生きクラブ会員募集

今年度は6月19日開始式です。**毎月第3水曜日**に活動しています。軽い運動、音楽鑑賞、脳トレ等楽しんで頂ける内容になっています。興味を持たれた65歳以上の方は気軽にお問合せください(*^_^*)v
霊山地区交流館 Tel587-1311



南方部会総会

3月31日南方部会館で総会を行いました。コロナ禍で書面による総会が続きましたが、今回は今まで通りの開催となりました。新役員も下記の通りに決まりました。今後2年間よろしくお願いいたします
新役員 会長 齋藤邦彦
副会長 大橋 倍巳・大橋 栄
会計長 八巻弘幸(副)齋藤幸春
事務長 村松 健(副)大橋靖宏
監 事 齋藤誠一・高野伸一



大石ふるさとづくり協議会

この原稿を書いているのは4月の初めです。4月19日に開催する令和6年度大石ふるさとづくり協議会総会に向け準備を進めているまっ最中です。3月末に役員会を行い議案の最終調整をしながら、4月3日には監事の皆さんにご参集いただき会計監査をしていただきました。4月5日には当日審議をいただく代議員の皆さんに総会開催の通知を発送致します。総会当日は伊達市役所霊山総合支所長佐藤吉典様を来賓にお迎えし、令和5年度の事業報告・決算報告及び令和6年度事業計画案・予算案等の審議を行い、承認いただいた計画を基に各種事業を進めて参ります。本協議会が発足した頃は1,000人を超えていた大石の人口も、今では800人を切るまでに減少しております。これに伴い高齢化率も上昇し、住んでいる人の半分以上が65歳以上という現状です。このような状況を少しでも活性化するため、感染対策に注意を払いながら大勢の皆さんが集まって楽しめる事業を一つでも多く実施したいと考えております。

浜田和彦集落支援員便り

2月、3回にわたり大石の住民の皆様とともに、「大石の未来を語ろう会」を開催させて頂きましたが、そこであがった皆様の声を参考に協議会「チームさすけネットリようぜん」で大石の将来ビジョンを策定してみました。農用地保全、地域資源活用、生活支援の3つの切り口で“つむぎあい響きあう里”大石の未来の設計図となります。近々皆様の目にも触れる機会があると思いますので宜しくお願いします。大石にはさまざまな地域課題がありますが、今後大石ふるさとづくり協議会と連携しながら、住民の皆様と協働して、できるところからひとつひとつ解決できる活動になればと思います。活動状況については随時報告していきます。宜しくお願いします。

つむぎあい響きあう里
《霊山町大石地区の未来を拓く》
～人や組織が暮らしで繋がり、協働し、
様々な地域課題を解決する～



石川 志織 ちゃん(長畑)



ピカピカの一年生

無事に小学校入学を迎える事が出来ました。
元気に挨拶のできる子に育ててほしいと願っていますので、声を掛けて頂けると嬉しいです。

大石 掲 示 板

今後の予定◆

- 4月29日 霊山神社春季例大祭
- 5月3～6日 霊山新緑トレッキング
- 5月18日 防犯協会霊山支部総会
- 5月26日 パークゴルフ大会

発行 大石ふるさとづくり協議会 【大石便り編集委員会】

～記事、取材、情報はこちらまで～

大橋庄信、村松初、大石精、須田純一
大橋敏博、大橋涉子(交流館)

霊山地区交流館○電話：024-587-1311(大橋)

○メール：hasime.muramatu@gmail.com(村松)



令和6年 通巻143号

霊山神社春季例大祭

4月29日は好天に恵まれ、祭には多くの参拝者の方々が訪れた中で祭典が執行され瀬鰯の舞、巫女の舞、霊山太鼓などが奉納されました。瀬鰯の舞では掛田小学校の児童、霊山中学校の生徒や高校生も参加し若武者の姿と凛々しい姿を披露しました。



愛宕神社祭礼（楮畑）

5月3日（金）楮畑の愛宕神社でお祭りを執り行いました古積宮司を迎えし、五穀豊穡と楮畑・右代部落の氏子全員のお祓いをしていただきました。その後数年ぶりの会食を開き、天候にも恵まれ楽しい一日をすごしました。



霊山寺観音堂祭礼

4月29日霊山寺観音堂（千手観音、信達33番礼所の29番礼所）にて大石康海住職をお迎えし、例大祭をとり行いました。皆々様、益々の御健勝御発展を願い御祈願を頂きました。地域の氏子、崇敬者が参拝しました。



霊山湧水の里 山開き

4月14日（日）南方部信託財産管理会では山開きが行われました。午前中は管理山林境界確認をして、午後から湧水の里の管理事務所で山の安全を全員で祈願をしました。



薬師如来様祭礼（院主）

5月3日コロナ禍も収まりつつある中、院主薬師如来の祭礼を大善寺住職を招き院主部落の発展と無病息災を院主区長他5名でお願いしました。横山正志



春の音楽祭 千葉一則ショー

4月14日交流館で春の音楽祭が開催されました。千葉さん、富田さん、秀子さん懐かしいメンバーで霊山中の吹奏楽部の後輩です。とても楽しい時間を過ごす事ができました。ありがとうございました。大橋 恵代子



千葉一則さん独奏



渋谷秀子・富田光幸氏と共に

道路愛護デー

4月21日、『毎日通る道をきれいに』との趣旨のもと各集落毎清掃を実施しました。



大橋良一氏の 院主のポピー



大石ふるさとづくり協議会

4月19日に開催した令和6年度総会において、提出した全議案の承認をいただきました。4月26日には役員・幹事・各専門部長及び部員が集合し、承認された行事の詳細を協議するため合同会議を開催しました。新型コロナウイルス感染も下火になってきたことから、従前のような内容で各種行事を開催したいと考えておりますので、大勢の皆様参加をお待ちしております。さて、前号にも記しましたが、大石地区の人口が年々減少し、高齢化率も上昇しております。これは大石に限ったことではなく全国的な傾向であり、2050年には40%の自治体が消滅の可能性があるとの予測が発表されました。人口を増やすのは困難ですが、今の状況でできるだけ維持し、高齢者になっても生活しやすいシステムを構築していくことが重要だと思いますので、どのような方策があれば生活しやすいのかを地区の皆さんと一緒に考えていきたいと思っておりますので、皆さんの意見をお聞かせ下さい。

浜田和彦集落支援員便り

恒例の霊山新緑祭りが5月3日～6日開催されました。本年は連日の好天の中、多くの登山・観光客の方々が訪れました。私は6日の縦走トレッキングを案内しましたが、コロナが落ち着いたリバウンドを実感する賑わいを体感しました。秋もいいですが萌黄色鮮やかな霊山の新緑シーズンは最高ですね。別件ですが、紫明峰下の登山道で珍しい紫の竹の花を発見しました。竹の花は一説では120年に一回しか咲かないといわれる珍しい現象で霊山も2年前に一斉に白い花が咲きました。ただ、今回の紫の花は当方も初めての体験であり、学術的にも貴重なものではないかと推察します。



佐藤 洋^{ひろし} 霊山郵便局長



4月から赴任した佐藤洋です。地域の皆さまと共に歩む郵便局を目指しております。ぜひ、お気軽にお越しください。よろしくお願い致します。

大石 掲 示 板

- | | |
|-------|-----------------|
| 6月2日 | パークゴルフ大会 |
| 6月30日 | 大石地区廃品回収 |
| 6月30日 | 霊山神社夏越しの大祓 |
| 7月7日 | 河川清掃 |
| 7月14日 | 支障木刈払い・カーブミラー清掃 |
| 7月20日 | 日枝神社祭礼 |

発行 大石ふるさとづくり協議会
【大石便り編集委員会】

～記事、取材、情報はこちらまで～

大橋庄信、村松初、大石精、須田純一
大橋敏博、大橋渉子（交流館）

霊山地区交流館○電話：024-587-1311（大橋）

○メール：hasime.muramatu@gmail.com（村松）



令和6年 通巻144号

協議会長杯パークゴルフ大会

6月2日(日)伊達市パークゴルフ場(大泉)の2コースで競技を行いました。天気も良く、午前中に終了する事ができ楽しい時間を過ごす事が出来ました。皆さんお疲れ様でした

成績結果表

男子優勝 大橋 政利さん
男子準優勝 菅野 勝司 さん
男子第3位 菅野 忠男さん
女子優勝 須田千代子さん
女子準優勝 大橋ハナイさん
女子第3位 大橋 恵美さん



女子優勝者 須田千代子さん
小林さんと一緒に練習させていただいたおかげで優勝する事が出来ました。

消防団永年勤続彰

大橋伸一郎さん(西館)



私が入団したのは長男が産まれた時でした・・あれから25年。これからは微力ではありますが、地域の皆さまのお役に立てるように頑張ります!

消防団退職団員感謝状

大橋裕市さん(大木下)



入団してから27年この度消防団を退団しますが、これからも地域のために貢献していきます。今後ともよろしくお願いいたします。

生き生きウォーキング

6月とは思えない暑さの中、霊山地区交流館より霊山神社下までウォーキングしました伊達市全域から参加者が集い交流館に来るのが初めての方もいました。



大霊山線見晴らし台花植え

大石ふるさとづくり協議会役員及び生活安全部会会員により6月16日に大霊山線見晴台周辺の草刈り作業と花壇の整備、翌週23日に花植えを行いました今年も訪れた人に癒やしを感じてもらえば幸いです。



生き生きクラブ

ミュージックライセンスの千葉一則氏をお招きしコンサートを開催しました。今年度は21名の会員さんと楽しく活動していきます。次回は7月17日です



防犯協会霊山支部総会

5月18日午後7時から霊山地区交流館において、令和6年度防犯協会霊山支部総会を開催しました。来賓である石戸駐在所の富樫恒幸巡查部長から祝辞をいただき、高橋支部長を議長に議事を進め、提出した報告・議案についてすべて承認をいただきました。令和6年度の事業計画では大石地区の安全安心を確保するため、防犯灯の新設や夏と冬の防犯パトロールを予定しておりますので、引き続き地区の皆様のご協力をお願いいたします。なお、既存防犯灯の修繕については各行政推進員から霊山総合支所に連絡していただければ市で対応致します



大石ふるさとづくり協議会

6月16日・22日・23日の3日間にわたり環境美化活動を行いました。16日と23日は生活安全部会による大霊山線見晴台付近の草刈りと花植えを行いました。今年も訪れた人の癒やしになってくれることを願っています。また、22日は交流館周辺の草刈りを行いました。気温・湿度ともに上昇し草もかなり伸びておりましたが、役員・各部長の参加により、見違えるようにきれいになりましたので利用者の皆様に気持ちよく使っていただけたと思います。なお、30日には廃品回収を行いますので、皆様のご協力をお願いいたします。回収するのは、古新聞・古雑誌・ビン（ビール・一升瓶）アルミ缶です。



浜田和彦集落支援員便り

大石の地域づくり実証事業である農村RMOもこの7月より2年目の活動を開始する運びとなりました。今回の注力ポイントのひとつとして、「地域資源活用研究会」というサロンを7月から設立しようと考えています。大石には自然や歴史、食農や伝統芸能、人など素晴らしい宝がたくさんあります。こうした地域資源を組み合わせ、大石ならではの新しい価値を創出し、新しい地域づくりのヒントにしたいと、一緒に学び、考えていく有志の方を募集します。

「自由で、楽しく」をモットーとした開かれたサロンにしたいと思いますので、皆様お気軽に会員としてご参加ください。詳細は会員募集の案内を配布していますのでそちらをご覧ください。



大橋 政利 さん（三ノ輪）



パークゴルフ大会総合優勝者

西館部落の小林さんの指導のおかげで優勝する事が出来ました。自分でもびっくりの点数54でした。8回目の挑戦です。

大石 掲 示 板

- 6月30日 大石地区廃品回収
- 6月30日 霊山神社夏越しの大祓
- 7月7日 河川清掃
- 7月14日 支障木刈払い・カーブミラー清掃
- 7月21日 交通安全協会霊山分会安全祈願祭
- 7月20日 日枝神社祭礼

発行 大石ふるさとづくり協議会
【大石便り編集委員会】

～記事、取材、情報はこちらまで～

大橋庄信、村松初、大石精、須田純一
大橋敏博、大橋渉子（交流館）

霊山地区交流館○電話：024-587-1311（大橋）

○メール：hasime.muramatu@gmail.com（村松）